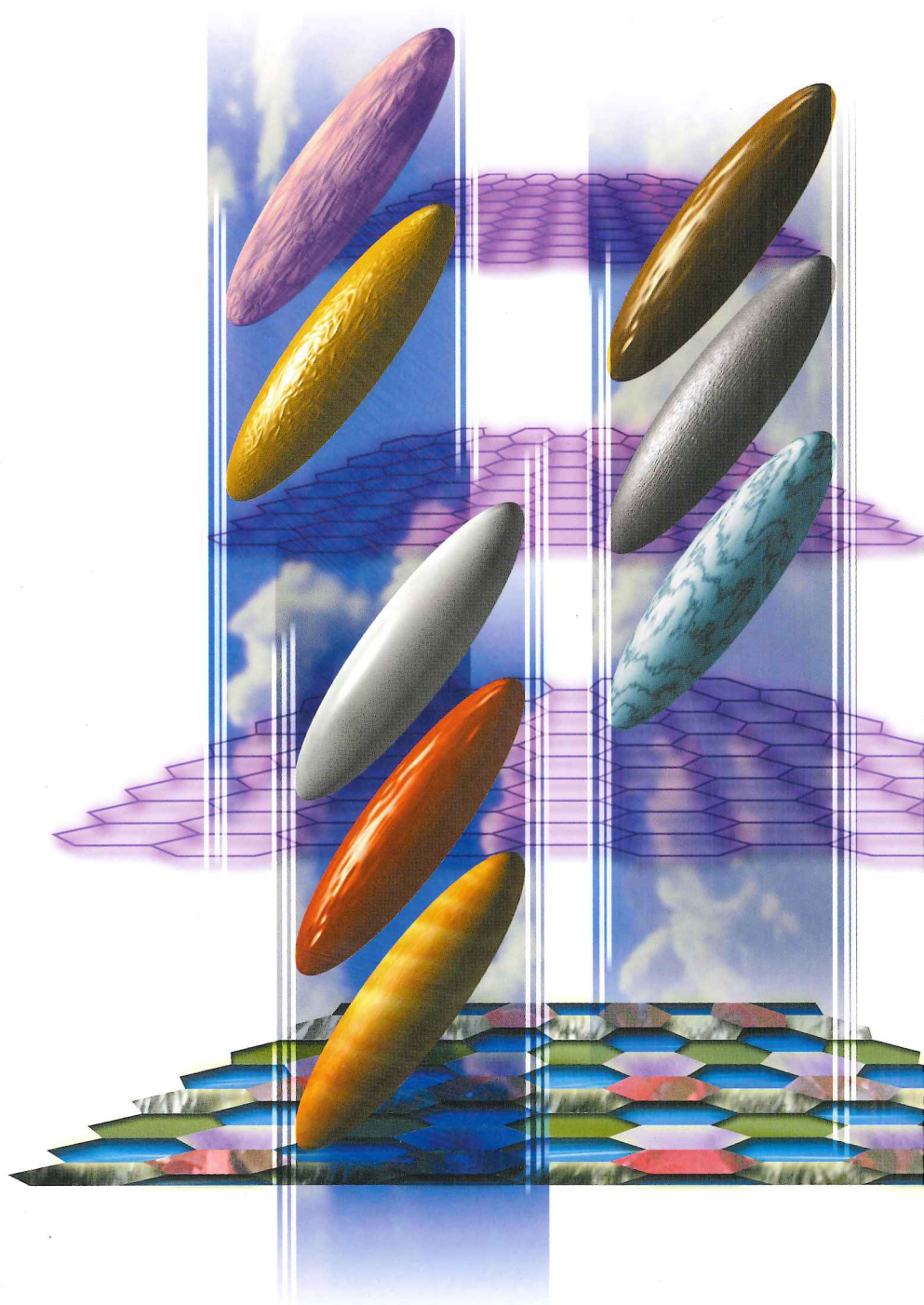

日本バイオマテリアル学会の御案内

21世紀の先端医療を支える



THE JAPANESE SOCIETY FOR BIOMATERIALS

日本バイオマテリアル学会の御案内

THE JAPANESE SOCIETY FOR BIOMATERIALS

医薬・医療の分野で、材料と生体、あるいは生体を構成する器官や組織、細胞や細胞外基質との相互作用を巧みに生かした、新しい診断や治療の方法がきわめて重要となって来ています。生体やその構成要素と直接あるいは間接に接触させて、傷んだ組織や器官、あるいは機能の診断や治療を行い、さらにある場合には損傷部を補ったり、置き換えたりするために用いる材料をバイオマテリアルと呼びます。

日本バイオマテリアル学会は、バイオマテリアルの教育、研究、産業に関する情報の交換を通し、新学問領域としての体系化と確立および臨床医療への応用を計るために、1978年に設立されました。

対象とする材料

金属、セラミックス、高分子、生体構成物質(糖類,タンパク質,DNA,細胞など)、及びそれらの複合あるいはハイブリッド材料。

対象とする医薬・医療応用

バイオセンサー、診断・検査システム、ドラッグデリバリーシステム、再生医工学・組織工学・遺伝子工学関連システム、人工歯、人工歯根、人工骨、人工関節、人工血管、人工腎臓、人工心臓、心臓ペースメーカー、人工心臓弁、人工心肺、人工脾臓、人工肝臓、人工気管、人工食道、人工皮膚、人工硬膜、人工角膜、コンタクトレンズ、眼内レンズ、各種医療ディスプレイ製品、骨折固定具、縫合糸、カテーテルなど。

対象とする臨床応用分野

心臓血管外科、消化器外科、呼吸器外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、口腔外科、歯科、眼科、耳鼻咽喉科、小児科、産科・婦人科、泌尿器科、皮膚科、放射線科など。

学会を構成するメンバー

金属材料学、無機材料学、高分子材料学、化学工学、機械工学、電気工学、生化学・分子生物学、細胞生物学、薬学、病理学、臨床医学・歯学などバイオマテリアルの合成、物性、評価、応用、システム化、安全性テスト、標準化、製造、販売などに関わる研究者、技術者、学生、行政官、営業担当者、及びこの分野の発展を賛助する企業など。

学会の活動

学術講演会を年 1 回開催し、アメリカバイオマテリアル学会やヨーロッパバイオマテリアル学会など外国のバイオマテリアル学会との共催で、世界バイオマテリアル学会を 4 年に 1 回開催します。

和文の機関誌「生体材料」を年 4 回発行し、アメリカバイオマテリアル学会、オーストラリアバイオマテリアル学会、韓国バイオマテリアル学会と共同で、英文の論文誌

”Journal of Biomedical Materials Research”を年 16 回、”Journal of Biomedical Materials Research:Applied Biomaterials”を年 6 回発行しています。

さらに詳しいことはホームページ <http://kokuhoken.net/jsbm/> をご覧下さい。

**広い分野から多数の方々が入会して下さい、
活動に積極的に参加して下さいを期待しております。**

会 費

正会員 9,000 円 / 年 賛助会員(企業)一口 100,000 円 / 年(何口でも可)
学生会員 3,000 円 / 年 入会金(正会員のみ) 2,000 円

正会員及び学生会員には機関誌「生体材料」を 1 部無償配布し、本学会の主催する学術講演会への参加登録費を割引きます。

賛助会員には、1 口当たり機関誌「生体材料」を 2 部無償配布し、本学会の主催する学術講演会への参加登録費を 2 名分免除致します。

入会申し込み

現金書留にて別紙入会申込書と共に初年度会費(+入会金)を下記宛にご送付下さい。

(入会申込書: <http://kokuhoken.net/jsbm/about/join.html>)

〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-43-9-4F (一財)口腔保健協会内
日本バイオマテリアル学会 宛



人工股関節



自硬性セラミックス硬組織補綴材



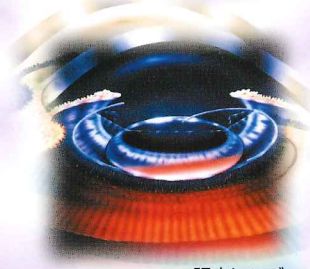
補助人工心臓用血液ポンプ



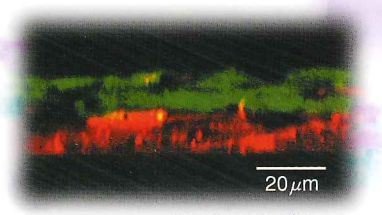
人工膝関節



血液透析器とその中空糸



眼内レンズ



重層化心筋細胞シート



人工肺

THE JAPANESE SOCIETY FOR BIOMATERIALS

